

製品・技術 PR レポート

1. 企業概要

| | | | | | | | |
|----------|--|-------|-------------|---|-------|------|----|
| 会社名 | 豊橋鍍金工業株式会社 | | 代表者名 | 高木 幹晴 | | | |
| | | | 窓口担当 | 高木 幹晴 | | | |
| 事業内容 | めっき・表面処理加工 | | URL | http://www.toyohashiplating.co.jp | | | |
| 主要製品 | 金、銀、錫、錫-銅合金、銅、ニッケル、3価クロムめっきその他表面処理全般試作開発 | | | | | | |
| 住所 | 〒441-8011 愛知県豊橋市菰口町 3-17 | | | | | | |
| 電話/FAX番号 | 0532-31-6217/0532-32-5182 | | E-mail | m.takagi@toyohashiplating.co.jp | | | |
| 資本金(百万円) | 10 | 設立年月日 | 昭和 22 年 6 月 | 売上(百万円) | 1,835 | 従業員数 | 25 |

2. PR事項

『当社開発技術によりめっきの高機能化・大きなコストダウンを実現!』

当社は現場技術を基本にめっき被膜の高機能化、生産の簡略化に関わる研究開発を推進し、製品の高品質化、コストダウンに生かしています。

各種銀めっき

この数年、各種銀めっきに特化して被膜解析及び研究開発を行い、銀めっきの更なる品質向上、被膜の合金化、微粒子との複合化などの研究による銀の新たな可能性の発見、高機能化を目指しています。

また、半光沢銀、光沢銀、超硬質銀等のめっき加工が現在稼働していますが、2013年8月にはほぼ全種類の銀及び一部の銀合金めっきを行うための試作、量産設備の新設を完了する予定であり、今後のお客様の銀めっきに対するあらゆるご要望にお応えできるよう準備を整えています。

高周波リフロー錫めっき

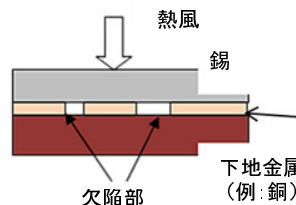
錫めっきリフローに「高周波誘導加熱」を使用することで、はんだ濡れ性の向上、ウイスキー抑制力の向上・安定化及び大きなコストダウンに成功しました。

① 熱風による間接加熱 → 誘導加熱による直接加熱
・無駄のない加熱による省エネ効果で大きなコストダウン

② 表面からの熱風によるリフロー → 基材の熱で瞬時にリフロー
・表面酸化を防ぎハンダ濡れ性が向上
・ウイスキー抑制効果の向上・安定化

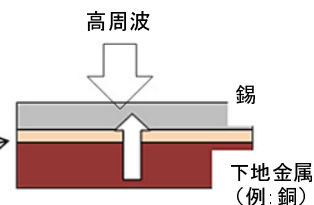


熱風加熱



- 錫の表面から素材に熱が伝わるため拡散層に欠陥部分が発生しやすい

高周波誘導加熱



- 素材から表層の錫に熱が伝わるため拡散層に欠陥が発生しにくい

※「戦略的基盤技術高度化支援事業」成果

3. 特記事項（期待される応用分野等）

- 現在、経済産業局施策「戦略的基盤技術高度化支援事業」（平成23年採択）に於いて、貴金属の高機能化による薄膜化及び金めっきの代替えを目標に、貴金属めっき被膜にナノ粒子を複合化し高機能化する研究開発を実施継続中です。（応用分野：弱電コネクタ用、EV、HV等の高電圧コネクタ用電気接点部品）